

平成 20 年 5 月 19 日

各 位

会 社 名 株式会社 大 運
代表者名 代表取締役社長 高橋 健一
(コード番号 9 3 6 3 大証第 2 部)
問合せ先 常務取締役管理本部長 西川 秀夫
(TEL. 06 - 6532 - 4101)

業績予想の修正及び特別損失計上に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 11 月 21 日の「業績予想の修正及び特別損失計上に関するお知らせ」において公表した平成 20 年 3 月期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）の通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。 (百万円未満切捨て)

なお、平成 20 年 3 月期の決算発表につきましては、平成 20 年 5 月 20 日を予定しております。

記

1. 平成 20 年 3 月期通期業績予想数値の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）

(単位：百万円，%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	9,612	102	89	67	円 銭 1 14
今回修正予想 (B)	9,448	△96	△82	△476	△8 13
増減額 (B - A)	△164	△198	△171	△543	△9 27
増減率 (%)	△1.7	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 3 月期)	6,843	115	113	95	1 82

2. 特別損失の計上

平成 20 年 3 月期において特別損失 344 百万円を計上する見込となりました。

内訳は貸倒損失 149 百万円、貸倒引当金繰入増加 90 百万円、有価証券評価損 43 百万円、合併関連一時費用 22 百万円等であります。

3. 業績修正及び特別損失計上の理由

平成 20 年 3 月期の売上高は、合併に伴い前期比+38.1%の 9,448 百万円を見込むものの、予想比は△1.7% (△164 百万円) となる見通しであります。この主な要因は、当社主要荷主の生産調整が予想よ

り長引いたことであり、通期売上高及び利益に影響を及ぼしました。合併に伴うのれん償却 41 百万円（一般管理費に計上）等もあり、営業損失は 96 百万円（前期比△198 百万円）、また経常損失は 82 百万円（前期比△171 百万円）を見込んでおります。投資有価証券売却益 54 百万円を計上しましたが、上記特別損失計上 344 百万円等により、当期純損失につきましては、476 百万円となる見通しであります。また、貸倒損失は主に当社協力会社の解散に伴い発生したもの、貸倒引当金繰入増加は当社協力会社に対する繰入率引上げが主な要因であります。

平成 21 年 3 月期の業績予想は、平成 20 年 5 月 20 日発表予定の平成 20 年 3 月期 決算短信（非連結）において報告いたします。

平成 21 年 3 月期は、当社主要荷主の生産調整が一段落して売上高が回復し、利益を引き上げる要因になるものと思われます。平成 20 年 3 月期に計上した特別損失は、一時的なもので今後に影響を及ぼすものではありません。今後、効率のよい荷主への重点傾斜、合併後十分ではなかった人件費等経費の見直し等に注力し、業績の回復を図る所存であります。

本件に記載されている業績見通し等の将来の記述に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上